

鍋島緞通吉島家創業100周年記念

中国故宮博物院の緞通と 日本の緞通展



平成二十二年十月十六日(土)～十一月二十八日(日)
佐賀県立美術館

午前九時三十分～午後六時(入館は午後五時三十分、休館日は毎週月曜日)

主催 鍋島緞通吉島家・佐賀県立美術館・佐賀新聞社

(後援)佐賀市、佐賀商工会議所、中華人民共和国駐日本大使館、財団法人鍋島報效会

九州電力株式会社、アクサ生命保険株式会社、日本経済新聞社、西日本新聞社、
朝日新聞社、NHK佐賀放送局、STTSサガテレビ、NHCラジオ佐賀

(協力)日本通運、赤穂市立美術工芸館田淵記念館、赤穂市教育委員会、財団法人遠山記念館
(観覧料)○一般 1000円(800円)○大学生 800円(600円)(専修専門学校生含む)
※()内は前売り、20名以上の团体料金 ※高校生以下は無料

※障害者とその介護者1名は無料。入館の際に障害者手帳をご提示ください。

■チケット販売所

鍋島緞通吉島家 緞通ミュージアム

ローソンチケット0570-000-777(Lコード 89123)

チケットぴあ0570-02-9999(Pコード 764-118)

ほか佐賀、福岡主要プレイガイドにて7/1から発売

〈お問い合わせ〉

株式会社 鍋島緞通吉島家 緞通ミュージアム

TEL 0952-24-0778

<http://www.nabeshimadantsu.jp>

佐賀県伝統的地域産品指定

鍋島緞通
吉島家





鍋島緞通/牡丹に花菱文縁二重雷文
[明治前期]



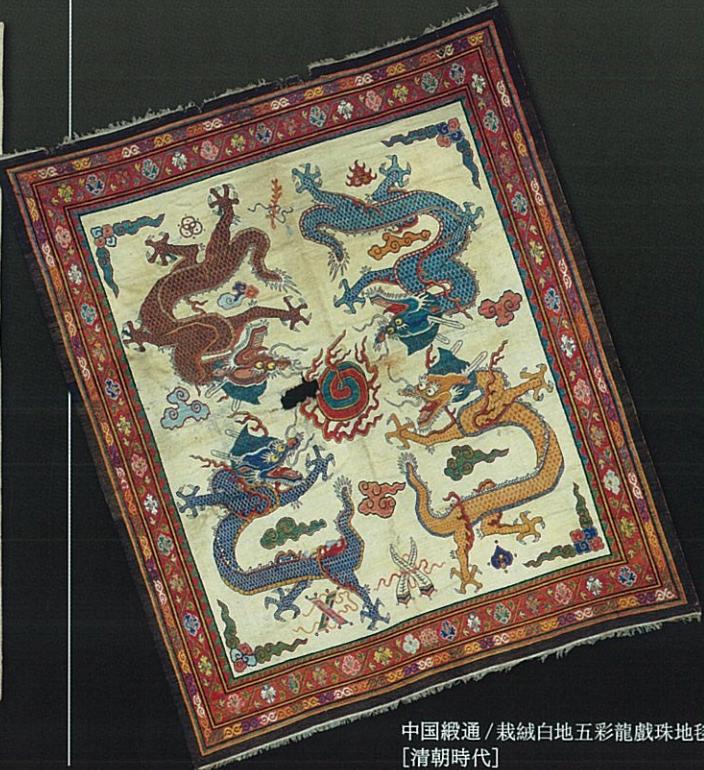
鍋島緞通/蟹牡丹灰地金茶縁二重雷文
[江戸末～明治前期]



堺緞通/蟹牡丹文縁二重雷文
[昭和前期]



赤穂緞通/狗利劍文縁変わり矢羽根文
[昭和前期]



中国緞通 / 裁絨白地五彩龍戲珠地毯
[清朝時代]

佐賀県立美術館3号展示室
鍋島緞通の手織実演
開館時常時実演

同時開催
鍋島緞通吉島家 緞通ミュージアム
ペルシャ絨毯の世界展
入場無料

佐賀県立美術館 〒840-0041 佐賀市城内1-15-23
TEL0952-24-3947

JR佐賀駅から佐賀市営バス県庁前方面行きで約10分、県庁前下車、徒歩約10分

株式会社 鍋島緞通吉島家
緞通ミュージアム 〒840-0042
佐賀県佐賀市赤松町1番28号
TEL0952-24-0778

佐賀県立美術館からホテルニューオータニ佐賀方面へ徒歩約10分

絨毯が織り始めるのは今から約三千～五千年前ともいわれています。中央アジアで発達した絨毯の技術はシルクロード沿道を伝わって広まり、中国から日本の佐賀の地へ江戸寛文年間頃(約340年前)に伝わってきました。その技術は佐賀藩三代藩主鍋島綱茂公に高く評価され、扶持米をあたえ御用品として作らせた扇町紋既(鍋島緞通)へと継承され、日本の絨毯のルーツとなりました。本展は、世界有数の博物館の一つである北京故宮博物院が所蔵する700～800点にのぼる清朝時代の至宝の緞通の中から、意匠や色彩等日本の緞通に深く影響を与えた作品を選びすぐつて展示いたします。海外初公開の緞通ばかりで、この中には中国の国宝である一級文物も含まれております。また、日本の緞通につきましても鍋島緞通、赤穂緞通、堺緞通の特色ある名品を一堂に集めて展示いたします。

日本の緞通の発祥の地である佐賀でこのような展示会を開催できることは大変意義深く、緞通を通して日中の文化交流の足跡をご高覧下さい。

